

2024 年度 事業報告書

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

いきちか学童クラブ運営会

I 事業の成果

2024 年度、いきちか学童クラブ運営会は、地域における暮らしやすさと人のつながりを育むことを目的として、「いきちか花壇プロジェクト」と「[くらし×微生物] いきちかコンポストプロジェクト」の 2 つを柱に運営を行った。

これらの活動を通じ、地域住民の多様な関わりを広げるとともに、行政・企業・他団体との連携の強化が進んだ。持続可能な運営体制に向けて模索を続ける中、協働の芽や地域との関係性づくりなど、一歩ずつ前進を重ねている。

■ 花壇プロジェクトの成果

● 2 つの公園花壇の継続的な管理

- 東矢口三丁目公園・新蒲田二丁目児童公園の花壇において、月 1 回の集合活動と日常的な自主活動を通じて、年間を通じた手入れと整備を継続。
- 地域住民との緩やかな協力関係を育み、LINE オープンチャットでの情報共有・コミュニティ運営も日常的に行われた。

● 新蒲田二丁目児童公園花壇のプチリニューアル

- 花壇誕生初期からあった多年草の一部を整理し、サイズ・見映え・季節感を考慮した植物への改良を実施。東急「みど＊リンク」支援金により、ブランド苗を導入し、手入れのしやすさと開花期間のバランスを意識した景観づくりを行った。

● 外部との連携・受賞実績

- 「みど＊リンクカンファレンス」に参加し、みど＊リンクアクションでの活動報告を実施。参加者投票による「みど＊リンクアワード」（1 位）に選出。
- 株式会社ハクサンより「PW みんなで育てるアンバサダー」に選任され、苗の提供を受けて育成。
- 8 月の集合活動にて、おおた地域共生ボランティアセンターの「夏ボラ」受け入れ実施。
- 2025 年 2 月開催「NPO・区民活動フォーラム」に出展。花壇活動と「花の里親」取り組みを紹介。

● 参加の幅と深まり

- 2024 年 7 月以降、集合活動後に 30 分の「ティータイム」を導入。作業の後に飲み物を囲むことで、自然な会話や交流が生まれやすくなり、参加者同士の距離が少しずつ縮まっている。
- 参加者の声を起点に、3 月に原公園周辺でごみ拾いイベントを開催。花壇活動の仲間が主

体的に関与。

■ コンポストプロジェクトの成果

● 区の助成と後援による普及活動の継続

- 2023 年度に開始したキユーロ式プランターコンポストの普及活動を、2024 年度も継続。大田区地域力応援基金（ステップアップ助成）による 2 年目の支援と、清掃事業課の後援を受けながら、以下のような多彩な取り組みを展開した。

● 講座の開催と家庭への普及

- 区内各地で 6 回の製作講座を開催し、2024 年度は新たに 45 組の家庭でコンポストのある暮らしが始まった。
- また「土育てのコツ講座」を開催し、延べ 31 名が土育てについて学ぶ機会を得た。

● 他団体との連携と対外発信

- 池上エリアコンポストプロジェクトにおける協力が大きな成果の一つ。池上特別出張所が主催する取り組みに対し、当団体のキユーロ式プランターコンポストを導入してもらうこととなり、同出張所主催の講習会では講師を担当。さらに、池上会館前で給食残渣を堆肥化するためのコンポスト運用（4 台設置）についても、アドバイス・監修を行った。
- NPO・区民活動フォーラムへの出展や、「池上こどものまち」など子ども向けイベントでの資料配布や生ごみ投入体験会、他団体の講習会での登壇などを通じて、年間延べ 200 名以上にコンポストの仕組みと利点を伝える機会を創出。
- 地域メディアや SNS などでの情報発信も継続し、不特定多数に向けて理解促進と実践例の紹介を行った。

● 区の施策への広がり新たな協働の可能性

- 2024 年度には、いきちかクラブの取り組みが区議会議員を通じて複数回議会で紹介された。当団体の活動は一市民の実践にとどまらず、地域政策との接点を持つ新たな段階へと歩みを進めている。

■ 団体としての変化と今後への視点

これらの活動を通じて、「いきちかクラブ」は、花壇活動とコンポストを手がかりに、地域の中で人と人、人と自然がゆるやかにつながる実践を積み重ねてきた。市民の暮らしに根ざした草の根の取り組みとして、地域に独自の役割と存在感を少しずつ育んでいる。

運営母体であるいきちか学童クラブ運営会としても、助成金を活用した自立的な運営への取り組みを重ねながら、持続可能な仕組みづくりや多様な主体との協働に向けた足がかりを築いた一年だった。

さらに 2024 年度には、地域力推進蒲田西地区委員会に、いきちかクラブから 1 名が正式に委員として参画することとなり、町会・商店街関係者や特別出張所職員との新たな接点が生まれた。地域全体との関係性が一歩広がるとともに、今後の協働や地域貢献のあり方を模索する貴重な機会となっている。

2 事業の実施に関する事項

| 事業名 | 事業内容 | 実施日 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者 | 事業費 (千円) |
|--------------------------|------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------------|--------|----------------------------------------------|-------------|
| 地域住民のつながりまたはコミュニティ構築支援 | LINE オープンチャットを中心とした地域コミュニティ運営 | 通年 | LINE 等 | 1 名 | チャット参加者 70 名 | 18 |
| | 公園花壇の定期集合活動の開催 | 通年 | 新蒲田二丁目児童公園，東矢口三丁目公園 | 1 名 | 当該公園の来園者・周辺地域の住民 | 29 |
| | 公園花壇の日常運営 | 通年 | 新蒲田二丁目児童公園，東矢口三丁目公園 | 1 名 | 当該公園の来園者・周辺地域の住民 | 91 |
| 主体的な学びを促進する情報およびコンテンツの提供 | 日々の花育てや花壇現地での発見を伝えるコンテンツ（ブログ，YouTube，Instagram，Facebook，Twitter） | 通年 | ブ ロ グ ， YouTube， SNS | 1 名 | 不特定多数 | 14 |
| | コンポスト，土，微生物に関する情報発信（ブログ，YouTube，Instagram，Facebook，Twitter） | 随時 | ブ ロ グ ， YouTube， SNS | 1 名 | 不特定多数 | 6 |
| | オンラインコンテンツ「東京都の自治体の堆肥化容器・家庭用生ゴミ処理機の購入費助成，購入斡旋，無料提供の一覧 2024 年版」 | 9 月 | ブログ | 1 名 | 不特定多数 | 0 |
| | 二次配布可資料「すてるのってもったいない 生ゴミや葉っぱは土の中のえいようになります」 | 3 月 | ブログ，池上ここのもまち | 1 名 | 不特定多数 | 0 |
| 各種講座・イベント企画 | 「キエーロ式プランターコンポスト製作講座」 | 通 年 6 回 | 貸会議室 | 2 名 | 講座参加者 45 家庭、およびそれによる家庭内のごみ減量・地域環境改善に寄与する近隣住民 | 197 |
| | 「コンポストでの土育てのコツ講座」 | 通 年 6 回 | 貸会議室 | 2 名 | 地域住民約 31 名 | 70 |
| | ごみ拾いイベント | 3 月 9 日 | 原公園周辺 | 1 名 | 参加者 24 名、および清掃活動エリア周辺の地域住民 | 2 |
| | NPO・区民活動フォーラム出展 | 2 月 2 日 | 消費者生活センター | 1 名 | ブース来場者約 150 名 | 5 |
| | 公園に植える花を自宅で育ててもらう「花の里親」企画 | 9 月 以降 随時 | 新蒲田二丁目児童公園，東矢口三丁目公園，SNS | 1 名 | 花を育てた参加者 10 名、および花が植えられた公園を訪れる地域住民 | 16 |

| | | | | | | |
|----------------------|------------------------------------------------|----|-------------------------|----|-------------------------------|----|
| | 公園で使う土を自宅で育てる「土の里親」企画 | 随時 | 新蒲田二丁目児童公園，東矢口三丁目公園，SNS | 2名 | 地 域 住 民 (2024 年度は 広報のみ) | 24 |
| | 池上エリアコンポストプロジェクト協力 | 随時 | 池上会館 | 2名 | 池上エリアの 地域住民、池 上会館利用者 | 13 |
| | お試しコンポストの貸し出し | 夏 | こども食堂カフェキャビン | 2名 | こども食堂利 用者約 20 名 | 1 |
| 会の活動に関する ウェブサイト運営 | コンテンツやサービスを束ねる www.ikichika.club の運営，SEO 施策 | 通年 | WEB | 1名 | 不特定多数 | 22 |